

平成 29 年 4 月 18 日
株式会社シーエス・ワンテン
株式会社日本ケーブルテレビジョン

番組審議会議事録

- 1.日時 平成 29 年 4 月 18 日（火） 14 時 00 分～15 時 00 分
2.場所 東京都港区六本木 1 丁目
（株）日本ケーブルテレビジョン 第 2 会議室
3.出席者 審議委員総数 5 名
出席審議委員数 5 名

（出席委員名）

- 委員長 小池 生夫 （慶應義塾大学および明海大学名誉教授・言語学博士）
委員 石川 次郎 （編集者 ㈱ジェイアイ社長）
委員 大宅 映子 （評論家）
委員 吉永 みち子 （ノンフィクション作家）
委員 小西 克哉 （キャスター）

（衛星基幹放送事業者：シーエス・ワンテン）

- 代表取締役社長 福田 泉
業務推進本部長 渡辺 慎一

（番組供給事業者：日本ケーブルテレビジョン）

- 代表取締役社長 鮫島 慎司
取締役（放送事業局担当） 山本 陽一
放送事業局長 鈴木 隆泰
放送運行担当部長 村上 聡
総務局長 鈴木 正市
総務担当部長 城戸崎 ゆり

4.審議番組

- （1）「CNN vs トランプ（アンダーソン・クーパー360° より）」
（2）「プーチン露大統領 世界への影響力」
（3）「メキシコ国境に暮らす人々」

5.日本ケーブルテレビジョンの事業報告

(1) CNN の現在の視聴世帯数は約 622 万世帯、その内訳は、スカパー経由の衛星放送での視聴世帯数が 108 万世帯、ケーブルテレビ局経由の視聴世帯数が 503 万世帯、その他にホテルや法人・企業等で視聴されている。

平成 28 年度のトップニュースは米国のトランプ大統領の誕生とその後のトランプ旋風だが、CNN ではその他にも英国の EU 離脱、パク・クネ韓国大統領の罷免、金正男（キム・ジョンナム）氏暗殺、アメリカのシリア空爆等の世界のニュースを伝えてきた。

昨年の米大統領選やインバウンド効果、また CNN に対するトランプ攻撃もあり、「CNN を見たい」というニーズが高まってきている。

6.審議内容について

(1)「CNN vs トランプ（アンダーソン・クーパー360° より）」

トランプ氏は 1 月 11 日、選挙後初の記者会見で、「トランプ氏に関する“不名誉な情報”を含む元英情報機関諜報員による調査メモ」の存在を報じた CNN を「フェイク（偽の）ニュース」と非難。「私たちを攻撃するのであれば、質問をさせて下さい」と呼びかけるホワイトハウス担当、ジム・アコスタ記者を、トランプ氏が遮る一幕も。また 2 月 24 日には保守政治行動会議(CPAC)年次総会での演説で、メディアを「国民の敵」と批判。政権に批判的な報道をした CNN やニューヨーク・タイムズなどを、ホワイトハウスでの定例記者会見から締め出した。番組ではこれらの問題について識者を交え検証。

<委員意見>

- * 米大統領選関連報道を契機に CNN の日本国内での注目度が上がった。大統領から名指しで攻撃されたメディアとして果たさなければならない役割がある。それに期待したい。
- * 視聴者の裾野が広がったので、政治討論番組では同時通訳者を増やす等して分かりやすくして頂きたい。
- * ニュースをリアルタイムで見られることが CNN の良さではあるが、トランプ大統領の政治政策等をまとめてわかりやすくレポートした CNN 番組も検討して欲しい。
- * トランプ大統領支持者の本音が聞けるような番組を見たい。
- * CNN を見ていると、トランプ大統領の発言や行動が目まぐるしく変化するので興味深い。

<JCTV の回答>

- * 米大統領選関連報道で獲得できた視聴者に、引き続き満足してもらえるような放送を心がけたい。
- * 事前に番組情報が把握できている討論番組等では同時通訳者を増員して対応しているも

のものもある。ライブでは難しいものもある。

- * ローカライズの質は、新しい技術の活用も含めて向上を図りたい。また、より視聴者に分かりやすいものになるよう、引き続き検討する。

(2)「プーチン露大統領 世界への影響力」

CNN で好評を博している解説番組『ファリード・ザカリア GPS』が送る特別プログラム。ロシアで強大な権力を持ち、圧倒的な支持を得るプーチン大統領。貧困家庭に育ち、KGB の情報員として東独に駐在。サンクトペテルブルグ副市長から一気に大統領の座を掴んだ。ヒラリー元米国务長官との確執。彼はトランプ米大統領の誕生に関わったのか？プーチン氏が国際社会に与える影響力について、ゲイツ元米国防長官やロシア専門家へのインタビューを交えて放送。

<委員意見>

- * とても見応えがあった。日本では制作できないような番組だ。
- * プーチン大統領という強大な権力者が生まれるまでの過程も興味深く作られていた。
- * ウクライナ革命やロシア革命へのアメリカの介入やヒラリー氏との確執などについて、もっと掘り下げて伝えてもらいたかった。
- * 国際政治学者でもあるファリード・ザカリアがプーチン大統領の原点をうまく全面に押し出して語っていた。
- * プーチン大統領の支持者層の意見をもっと聞きだしてもらいたかった。

(3)「メキシコ国境に暮らす人々」

トランプ米大統領はメキシコとの国境に壁を建設する大統領令に署名、不法移民対策を強化しているが、果たして現地は今どうなっているのか。CNNのエド・ラバンデーラ記者が米・メキシコ国境最前線に行く。

<委員意見>

- * 壁のこちら側と向こう側の二つの視点で構成されており、興味深い番組だった。
- * 世界のリーダーが交代して、今までの価値観が変わってきている。益々CNNから目が離せなくなる。

7.審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた平成 29 年 4 月 18 日以降、放送事業局運行担当及び CNN へのフィードバックをはじめ、社内会議で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。

8.審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

平成 29 年 6 月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上